

別紙 1

平成 29 年度

事業計画書

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会平成29年度事業計画

1 事業運営方針

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会の活動理念は、「国内外からの観光客及びコンベンションの誘致並びに支援，観光資源の開発宣伝，観光文化施設の整備・管理を行うことにより，観光振興及び交流人口の拡大を図り，もって地域経済の活性化及び文化の向上を目指す」であることから，公益法人移行後5年目を迎える中で，本年度についても法人の目指す理念と目標を着実に実践してまいります。

平成28年度は，前年度までの「緊急雇用創出事業」が終了したことから，事業等の見直しを行いながら，希望郷いわて国体・いわて大会でのおもてなし事業や台湾での観光プロモーション，増加する外国人観光客への対応，「盛岡MICE開催助成金」を活用したコンベンション誘致支援などに取り組んだところでございます。

平成29年度も，今後予定されているラグビーワールドカップやILC誘致に向けた国際化，外国人観光客対応，コンベンション誘致の促進や既存事業の充実・強化に努めてまいります。

なお，事業推進に当たっては，社会経済情勢の変化や国・県・広域市町，観光関係者等と緊密に連携し事業を推進するほか，効率的な事業執行に努めるものとし，以下の重点事項を中心に事業を推進いたします。

- (1) 教育旅行及び外国人観光客の誘致促進のため，誘致説明会や学校関係者，旅行会社を訪問するなど誘致活動を展開するとともに，受け入れ態勢の充実に努める。
- (2) 各種コンベンション招致に向け，首都圏等に所在するコンベンション等の主催団体や受入れ地元関係者等への積極的な働きかけを行い新たな誘致支援活動に取り組むとともに各種支援助成制度を活用し，一層の誘致促進に努める。
- (3) 観光客の利便性向上に向けた，関係機関・団体等と連携した観光案内機能の充実や広域連携等の推進に努める。
- (4) 「盛岡市観光文化交流センター」，「もりおか啄木賢治青春館」などの指定管理施設について，自主事業を積極的に展開するとともに管理費の削減を図るなど，観光・文化の振興と施設の効率的な運営に努める。

具体的な事業は、次のとおりとします。

観光部門

1. 広報宣伝事業

(1) 広報宣伝事業

① 広告宣伝事業

イベント・まつりの情報提供や地域産品のブランド化のため、新聞やインターネット等の広告等を利用した情報宣伝活動を行う。併せて、国内及び諸外国からの観光視察団やメディア取材に旬の情報を提供するとともに、協会ホームページ等に賛助会員の広告を掲載することにより、各種情報の提供を行う。

② インターネット活用事業

ホームページを活用して盛岡及び周辺地域の観光情報の収集に努め、魅力ある観光情報を内外に発信する。

(2) 観光カレンダー作成事業

盛岡の観光カレンダーを作成し、賛助会員及び旅行代理店など関係機関・団体に配付するとともに市民、観光客向けに販売を行う。

2. 観光案内事業

(1) 観光案内事業

① 観光文化情報プラザの運営事業

「盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)」内の観光文化情報プラザにおいて、国内外の観光客及び修学旅行生等に対し、盛岡及び周辺地域の観光情報の提供や街歩き観光の魅力を紹介する等、総合的な観光案内を行う。

② いわて・盛岡広域観光センター運営事業

盛岡駅構内南口において、日本政府観光局(JNTO)の認定を受けたビジット・ジャパン案内所の「いわて・盛岡広域観光センター」を運営し、国内外からの観光客に岩手県、盛岡広域などの観光情報の提供並びに観光客の相談等に対応する。また、JRが進める東北主要駅観光案内所の整備・標準化事業や仙台市を中心に進めている東北観光案内所のネットワーク化、県が進める外国人観光案内業務実証モデル事業等と連携し、より充実した案内所整備を推進する。

③ 観光ボランティア「盛岡ふるさとガイド」事業

“歩いて楽しむまち盛岡”の魅力を伝える市民ボランティア「盛岡ふるさとガイド」を継続活用することで、観光客等に盛岡の魅力を発信する。なお、コース設定に当たっては、岩手銀行赤レ

ンガ館など最新の観光素材を取り込んだ内容とするなど旅行者の期待に応える。

④ もりおか歴史文化館運営事業

もりおか歴史文化館は、当協会と株式会社乃村工藝社が共同（もりおか歴史文化館活性化グループ）で、盛岡市から指定管理を受け運営をしている。協会では観光アテンダントを派遣し、「町なか情報センター」及び「ミュージアムショップ」においてのインフォメーション機能を広く観光案内分野に活用しているほか、同館について、南部家をコンセプトとした盛岡市の歴史に触れるまち歩き観光の拠点と位置付け、盛岡ふるさとガイド等の効果的な運用とあわせ、まちめぐり観光を推進する。

3. 観光客誘致促進事業

(1) 観光客誘致事業

①観光客誘致キャンペーン事業

誘客パンフレット等により観光PRを行うとともに、マスコミへのPR活動を行う。

②祭文化・伝統芸能活用事業

盛岡秋まつり、盛岡さんさ踊りなどの加盟団体が各種イベントにおいて公演する際、周知宣伝活動を行うとともに、盛岡芸妓お座敷体験講座の内容の充実などを通じて盛岡固有のおもてなし文化と伝統芸能について理解を広め、祭・文化・芸能の振興を図る。

なお、盛岡さんさ踊りが40回を迎えることから、実行委員会とともに記念事業に取り組む。

また、秋まつりへの当協会出演山車も40回目を迎えることから、記念事業等を企画実施する。

(2) 教育旅行誘致事業

①教育旅行誘致説明会への参加

北海道新幹線開通の利点を活かし、更なる教育旅行の宣伝活動を行う。具体的には、岩手県観光協会が札幌などで開催する教育旅行誘致説明会に引続き参加し、併せて学校側・旅行代理店側の求めに応じて教育効果に配慮した体験メニューの提供を行い、北海道地域の教育旅行関係者との結びつきを強化する。

② 旅行会社及び学校等訪問活動

来訪の期待される北海道等の旅行会社及び学校関係者を個別に訪問するとともに来県する観光関係者等に対して、情報収集並びに誘客素材の提供を行う。

③ 教育旅行客体験学習メニューの開発

盛岡さんさ踊り体験学習など体験型の修学旅行の要望が多くなってきていることから、体験学習メニューの充実に努める。

④ 教育旅行の利便対策等

指定管理者として運営する施設「盛岡市観光文化交流センター（プラザおでって）」を活用し、引率教員向けの待機本部及び体験学習の場として会議室を提供する等サービスの向上を図る。

(3) 冬季観光振興事業

① 冬のイベント振興事業

もりおか雪あかり実行委員会等と共同し、「もりおか雪あかり」、「いわて雪まつり」等の冬季イベントを活用した誘客事業を展開する。

② スキー客の誘客事業

外国人客が好調な一方、減少傾向にある国内スキー客についても誘客を図るため、岩手県、いわてウインターリゾート協議会と連携して誘客活動を展開するほか、外国人など長期滞在型の利用者に対しては、スキー場から盛岡市街地へのオプションルツアーの立案に協力を行うなど誘客活動を展開する。

(4) 外国人観光客誘致受入事業

台湾・東南アジアなどの観光客を対象に、海外プロモーションに出展する観光関連団体を通じて盛岡の桜名所を活用した「八幡平雪の回廊と桜の同時観光」及び「紅葉と温泉めぐり」等の観光素材をPRするとともに、個人旅行、体験志向型など旅行ニーズに応じた観光素材の造成・充実に努める。

また、「花巻空港国際チャーター便歓迎実行委員会」の事業に参加し、観光パンフレット及び記念品の提供や歓迎活動を実施する。

さらに、新たに観光業者及び観光施設職員向けに、英語・中国語・韓国語による応接テキストを作成・発行し、年々増加する外国人観光客へのサービス向上に努める。

(5) その他観光振興事業

盛岡広域圏観光の振興のため、岩手県、盛岡・矢巾・紫波広域観光推進委員会、ゆかたのまち盛岡推進事業実行委員会等と連携して誘客活動を展開する。

4. まつり行事振興事業

各種まつり、イベントの支援助成を行うとともに、行事の宣伝普及に努める。

また、山車運行委員会、盛岡さんさ踊り振興協議会、もりおか雪あかり実行委員会においては事務局を協会内に置き、構成団体とともに事業運営に携わるとともに、イベント・伝統行事それぞれの特長を活かした情報発信を行う。

- | | |
|--------------------|---------------|
| ① 姫神山やま開き | 5月21日 |
| ② YOSAKOI さんさ | 5月28日 |
| ③ 大盛岡神輿祭 | 6月4日 |
| ④ 盛岡さつき祭り | 6月9日～11日(予定) |
| ⑤ チャグチャグ馬コ | 6月10日 |
| ⑥ 東北絆まつり(仙台市) | 6月10日～11日 |
| ⑦ 啄木学級文の京講座 | 7月7日 |
| ⑧ 盛岡・北上川ゴムボート川下り大会 | 7月23日(予定) |
| ⑨ 盛岡つなぎ温泉御所湖夏まつり | 7月30日(予定) |
| ⑩ 盛岡さんさ踊り | 8月1日～4日 |
| ⑪ 盛岡七夕まつり | 8月4日～7日 |
| ⑫ 盛岡花火の祭典 | 8月12日(予定) |
| ⑬ 玉山夏まつり | 8月5日(予定) |
| ⑭ 盛岡舟っこ流し | 8月16日 |
| ⑮ 啄木学級故郷講座 | 9月3日(予定) |
| ⑯ 盛岡秋まつり | 9月14日～16日 |
| ⑰ 岩洞湖まつり | 9月18日(予定) |
| ⑱ 盛岡市産業まつり | 10月上旬 |
| ⑲ もりおか映画祭 | 10月中旬(予定) |
| ⑳ 全日本わんこそば選手権大会 | 11月上旬 |
| ㉑ 盛岡文士劇 | 12月2日～3日(予定) |
| ㉒ いわて雪まつり | 1月下旬～2月上旬(予定) |
| ㉓ もりおか雪あかり | 2月8日～10日(予定) |

5. 観光資源活用事業

(1) 観光資源保全活用（観光客受入対策）事業

① ほたるの里整備事業

クリーンで優れた自然環境を象徴する「ほたる」の育成・繁殖を進めている盛岡ほたるを守る市民の会と共催し、ほたる鑑賞会の支援を行う。

② レンタサイクル事業

市街地観光を推進するため、賛助会員及びプラザおでっのレンタサイクル事業を宣伝し、活

用を図る。

(2) 東京事務所連携事業

盛岡市東京事務所及び東京ふるさと会等と連携し、首都圏での観光コンベンション振興のためPR事業を進める。

6. プレイガイド事業

コンサート、観劇チケットの販売及びチケット印刷業務を行い、市民の文化活動を支援する。また、観光文化交流拠点として市民及び観光客への利便を図る。

7. 観光グッズ販売事業

盛岡絵葉書、観光名刺台紙などオリジナルグッズ類の企画・販売を協会運営施設にて行い、観光サービスの充実を図る。

8. 第三種旅行業及び観光企画事業

(1) 共通入浴券企画「南部の湯っこ券」販売事業（春夏秋季・冬季）

盛岡八幡平広域観光圏推進協議会と連携し、圏域内の協賛温泉施設を周遊できる共通割引券を企画販売することにより、旅行滞在効果及び地域の魅力向上を図る。

(2) ホテル旅館宿泊斡旋事業

観光客等への宿泊手配サービスのため、賛助会員施設への宿泊斡旋を行う。

(3) 旅行商品造成促進事業

盛岡エリアの観光施設・アイテムを盛り込んだデータコンテンツを更新し、旅行代理店等に提供することにより旅行商品の造成、送客を促す。

また、盛岡市に事務局を置く盛岡八幡平広域観光圏推進協議会に参画し、秋田県鹿角市、小坂町等を含めた広域周遊による滞在型観光を推進し、商品化への取り組みを図る。

9. おもてなし観光推進事業

被災地復興支援誘客事業

これまで収集した復興支援に関する情報や県内主要観光イベント等の情報について、ホームページを通じて紹介し、盛岡地域及び沿岸地域への誘客を促進することにより復興を支援する。

10. ブランド振興事業

公益財団法人岩手県観光協会が実施する観光土産品推奨・審査制度を広く周知し、制度の活用を促すことにより、優良な土産品生産の振興を図る。

また、優良な地場製品の開発や情報発信を行っている盛岡手づくり村の事業に支援する。

コンベンション部門

1. コンベンション誘致支援事業

(1) 誘致事業

- ① 首都圏等の学会・大会事務局，地元主催者等に対し，各種助成・支援制度等のコンベンション関連情報を提供し誘致活動を展開するほか，開催情報を収集する。また，各種助成・支援制度やコンベンション向けサービス・商品情報を提供する「岩手・もりおかコンベンションフェア」を開催し，地元主催者・キーパーソンの開催意欲向上を図るとともに，地元関係機関の連携・受入態勢を強化し，誘致促進を図る。
- ② JCCB(日本コンgres・コンベンション・ビューロー)，JNTO(日本政府観光局)が主催する国内主催者との商談会に参加し，これまでのブース展開から商談会形式に切り替え，誘致活動及びコンベンション開催情報を収集する。
- ③ (公財)金沢コンベンションビューロー，(公財)静岡観光コンベンション協会，(公財)高松観光コンベンション・ビューロー，(公財)みやざき観光コンベンション協会と当協会で構成する5都市会議に出席し，情報・意見交換し，支援内容の充実，誘致活動に活用する。
- ④ 東北地区コンベンション推進協議会が東京都内で開催する，合同誘致懇談会(招待者100名規模)に参画し，盛岡及び岩手県へのコンベンション誘致促進を図る。
- ⑤ 地方コンベンション関連団体((一社)つくば観光コンベンション協会，(公財)岐阜観光コンベンション協会，(公社)和歌山県観光連盟，(一社)長崎県観光連盟，(公財)新潟観光コンベンション協会，(一社)松本観光コンベンション協会，(公社)びわこビジターズビューロー，(公財)高松観光コンベンション・ビューロー)が首都圏で開催する誘致セミナー等に参加し，プレゼンテーションを行い，誘致活動を展開する。

(2) 支援事業

① 歓迎ポスターの作成

コンベンション歓迎ポスターを作成し，賛助会員，商店街・交通機関等に配付・掲出し，コンベンション参加者へ歓迎の意を表するとともに市民へ周知し，歓迎ムード盛り上げを図る。

② 盛岡駅周辺歓迎看板の設置

コンベンション開催に際し，盛岡駅前東口バスターミナル内歓迎塔の他，盛岡駅東西自由通路さんさこみち内歓迎看板作成の支援を行う。

③ 観光ガイドブック，コンベンションバッグの作製及び提供

各種観光パンフレットのほか，コンベンション参加者向けのオリジナルガイドブックを作製し，

提供する。また、コンベンションバッグを廉価にて提供する。

(3) サポーター派遣育成事業

コンベンション主催者からの派遣要請を受け、MTC Aサポーターを派遣し、運營業務補助を行う。併せて「MTC Aサポーターの会」事業について支援し、サポーターの資質向上を図る。

2. 企画開発情報収集事業

(1) 広報宣伝・調査事業

①コンベンション開催調査

学会・大会主催者に対し、コンベンション開催意向調査を実施、回答をデータベース化し誘致活動に活用する。

(2) 情報収集事業

①東北地区コンベンション推進協議会

新潟・長岡・上越を含む東北 17 地区のコンベンション組織との連携強化を図り、「東北地区コンベンション推進協議会」総会及び研修会に参加し、コンベンション開催情報等を収集し誘致・支援活動に活用する。

②JCCB主催研修会等

観光庁、日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)等が主催する会議・研修会等へ参加を通じ、情報収集を図り、誘致・支援活動に活用する。

企画管理部門

1. 盛岡市観光文化交流センター(プラザおでっ)事業

(1) 管理運営事業

盛岡市から指定管理者の指定を受け、盛岡市観光文化交流センター(プラザおでっ)の管理運営業務を行う。

(2) 自主企画事業

施設の設置目的に合致した地域文化の向上と活性化につながる事業を積極的に展開する。

主な事業は次のとおり。

○第 47 回おでっ芸能館(盛岡編) 7月

盛岡に伝わる伝統文化「民謡」の魅力を紹介する。

○おでっ体験芸能館「さんさ踊り体験講座」 7月

転勤族や未経験者など、さんさ踊り人口の裾野を広げるべく、初心者向けの体験講座を実施する。

○「第4回おでって盛岡弁予備校」 10月

地域固有の文化でもある方言に着目し、盛岡弁を使ったおもしろ川柳やエピソード、替え歌等を公募し披露するイベント。「盛岡弁辞典」にも掲載されていないような珍語等、生活に根付いた言葉の掘り起こしを試み、盛岡弁を楽しみながら文化の継承を模索する企画。

○共同企画：実行委員会共催 「第18回中津川べりフォークジャンボリー」

10月14日（土）～15日（日）

地元を中心とした県内外の音楽家（フォーク）の活動をサポートし、地域（中津川べり、中ノ橋界限）への集客及び活性化を図る。

○第48回おでって芸能館（特別編） 11月

盛岡では公演される機会が少ない伝統芸能を紹介する。

2. もりおか啄木・賢治青春館事業

(1) 管理運営事業

盛岡市から指定管理者の指定を受け、もりおか啄木・賢治青春館の管理運営業務を行う。
なお、喫茶コーナーにおけるメニュー価格の見直しを行う。

(2) 自主企画事業

施設の設置目的に合致した地域文化の向上と活性化につながる事業を積極的に展開する。
主な事業は次のとおり。

<企画展>

○第75回企画展「百年前の記憶の盛岡展（仮）」 4月15日～7月9日

「街もりおか」に挿絵として掲載されている、故村井文治が幼少期に見た風景を回想して描いたスケッチと現在風景との展覧会。

○第76回企画展「橋場あや展（仮）」 7月～9月

盛岡在住の画家、橋場あや氏による絵画展。

○第77回企画展「小田中耕一染め展（仮）」 10月～12月

紫波町在住の型染め作家、小田中耕一氏による作品展。

○第78回企画展「盛岡のまんが家展（仮）」 1月～3月

盛岡出身の新鋭マンガ作家の活動等を紹介する展覧会。

<コンサート>

○コンサート①「伊藤奏子ヴァイオリンコンサート」 6～7月調整中

岩手出身でBBCスコットランド交響楽団のバイオリニスト伊藤奏子氏による演奏会。

○コンサート②「町田匡ヴァイオリンコンサート」 9月調整中

本県出身の若手ヴァイオリニスト町田匡氏による演奏会。

○コンサート③「佐藤亜紀子リュートコンサート」 10月調整中

古楽器リュート奏者佐藤亜紀子氏によるバロック音楽の演奏会。

○コンサート④「原田哲男チェロコンサート」 1～2月調整中

仙台フィルハーモニー管弦楽団首席チェロ奏者や九州交響楽団首席奏者を務めた原田哲男氏による演奏会。

○コンサート⑤「レコードコンサート～賢治が愛した音楽編～」

宮沢賢治学会会員で花巻市在住の泉沢善雄さんが収集したSPレコードと蓄音機による、宮沢賢治が愛した音楽のレコード鑑賞会。

○コンサート⑥「懐かしの昭和歌謡ご当地ソングレコードコンサート」

当時の時代背景と盛岡の世相等をテーマに展開する昭和歌謡のレコード鑑賞会。

3. その他観光施設管理運営事業

(1) 啄木新婚の家事業

盛岡市より啄木新婚の家の管理委託を受け、同施設の管理にあたる。

(2) 芝水園事業

高松芝水園の施設を、釣りや憩いの場として運営する。

盛岡広域フィルムコミッション部門

1. フィルムコミッション事業

盛岡広域フィルムコミッションの事務局として、ロケ誘致及びロケ支援活動を実施する。特に平成29年度予定されている盛岡を舞台とした大掛かりな映画ロケを積極的に支援する。また、引き続き映画・テレビなどの制作会社等に対し、ホームページ等も活用しながら盛岡市及び盛岡広域市町村の景観・人物・文化・特産品等の素材をもとにロケ地を紹介し映像化を推進するほか、エキストラの新規勧誘にも努める。

玉山支所部門

玉山地域観光振興事業

1. 啄木学級事業

石川啄木記念館（公益財団法人盛岡市文化振興事業団）と連携し、啄木学級文の^{ふみ みやこ}京講座（東京都文京区共催）及び啄木学級故^{ふるさと}郷講座を実施する。

2. 玉山地域観光振興事業

姫神山のやま開きをはじめ玉山地域観光事業の実施とその周知を図る。

総務部門

1. 協会運営庶務全般

円滑な協会運営のため賛助会員の拡大を図るとともに、各種法令、公益法人会計基準等に則り、公益財団法人として適正な運営に努めるほか機関紙の発行を通じて各種情報の提供に努める。

2. 人材育成及び案内啓発事業

(1) 接遇研修事業

賛助会員ほか自治体や商工会議所など観光関連団体の職員を対象とし、おもてなしの心を向上させることを目的とした「接遇研修会」を開催する。

(2) 観光案内施設整備事業

岩山スカイハイツを利用して観光案内写真や市内鳥瞰図等を展示し、岩山自然公園地区を訪れる観光客に対する観光宣伝と市内周遊を図る。

3. 推せんの店認定事業

協会の賛助会員のうち、観光客や修学旅行生が安心して利用できる飲食・土産品物産・宿泊施設等の店舗について「推せんの店」として認定する。

推せんの店について、協会ホームページでの店舗紹介や地図リンク掲載、マップ作成を行い、推せんの店の普及宣伝に努めるとともに賛助会員の新規加入勧誘も推進する。